

## 第 16 回日中情報サービス産業懇談会・深セン視察 報告

JISA と中国ソフトウェア産業協会（CSIA）との間で 1995 年より毎年開催されてきた日中情報サービス産業懇談会は、2011 年 11 月に青島で第 15 回目を開催した後、外交上の理由などにより交流が中断していた。昨年、CSIA 側より JISA との交流を復活したいとの申し入れがあり、この度、7 年ぶりに第 16 回目を山東省済南で 2018 年 7 月 26－27 日に開催された。

この間、中国では、経済成長と共にさらに大きくなるマーケットを土台に、ICT 産業も大きく発展し、米大手と競合するような大企業だけでなく、AI やビッグデータを活用した新しいビジネスも次々と生まれてきている。

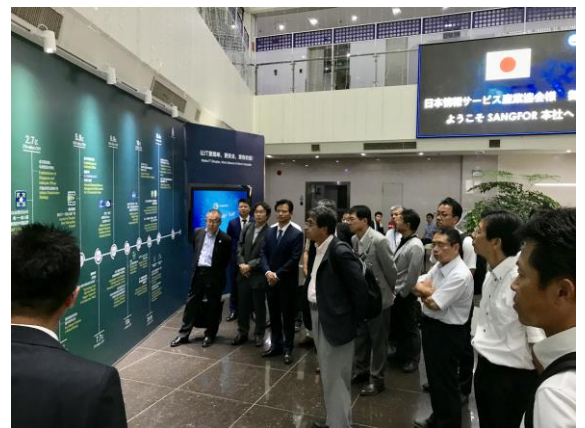
今回は、済南での日中情報サービス産業懇談会の前に、深センに寄り、ドローンで有名な DJI などを訪問した。

日本からの参加者は、深セン視察・日中懇談会あわせて 42 名。7 月 27 日のメインフォーラムに参加した中国側の参加者は約 300 名であった。

下記に概要を報告する。

### 1. 深セン 深信服科技股份有限公司（Sangfor）

深センでの最初の視察はネットワークのセキュリティキーとビッグデータ分野において、中国で最大・最先端クラス会社である、深信服科技股份有限公司を訪問した。同社は世界に 55,000 社の顧客を持ち、アジアだけでなく、ヨーロッパ、中東、アフリカなどにも展開を始めているとのことだった。



### 2. 深セン市政府主催 JISA 歓迎パーティー

深センに到着した 24 日夜には、深セン市政府主催の歓迎パーティーが、市内のレストランで行われた。今回は時間がなく、深セン市での視察は 3 社しかできなかったため、また改めて、深センだけを視察する JISA ミッションを検討することとなった。



### 3. DJI

7 月 25 日午前には、ドローンで有名な DJI を訪問。同社は商用ドローン業界最大手で、2006 年に設立後、急速に成長し、現在では世界の約 70－85% のシェアを持っている。こ



れまでに発表・発売した様々なドローンが展示されており、実際に手のひらでコントロールして飛ばすデモも行われた。

#### 4. 深セン大族激光

25 日午後には、深セン大族激光という、レーザー加工技術や 3D プリンターで有名な会社を訪問した。同社は、大手レーザー加工装置メーカーで、1996 年に設立された。同社は、レーザー切断・溶接装置や、プリント基板 (PCB) 加工装置を製造している。



#### 5. 済南 齊魯ソフトウェアパークと Inspur グループ視察

26 日には済南へ移動し、午前中に齊魯ソフトウェアパークを訪問。1995 年に設立された同パークのこれまでの歴史だけでなく、現在では、バイオテクノロジーや医薬テクノロジーに関する研究も行っているとのことであった。

また、Inspur グループは 100 カ国以上に展開しているクラウド・コンピューティングとグローバル IT ソリューション分野のリーディング・プロバイダーで、現在、社員数は 26,000 人、2015 年度の収益は 98 億米ドル。同社の最重要製品は、サーバー・ハードウェアとクラウド・ソリューションで、ハイエンド・サーバー、大容量ストレージ・システム、クラウド・オペレーティング・システム、情報セキュリティー技術を備えたトータル・ソリューションを提供しているとのことであった。

#### 6. JISA-CSIA 非公開会議と晩餐会

26 日午後には、今回の会議のスポンサーである、済南市 李 副市長と中国中央政府 工業と情報化部 情報化とソフトウェアサービス局 傅所長を交え、



JISA-CSIA での非公開会議が行われた。李副市长、傅所長の挨拶の後、JISA 浜野副会長・グローバルビジネス拡大委員長より挨拶を行った他、JISA 小脇副会長・専務理事より「日本の情報サービス産業の動向と JISA の役割」について発表を行った。また、夜には盛大に晩餐会が行われた。

## 8. メインフォーラム

7月27日には第16回日中情報サービス産業懇談会のメインフォーラムが行われた。参加者は約350名。開会式では、済南市 李副市长および中国ソフトウェア産業協会（CSIA）呂理事長に続き、JISA 浜野副会長・グローバルビジネス拡大委員長より挨拶を行った。



その後、日本からは、経済産業省 商務情報政策局 和泉 憲明企画官より、経済産業省のIT政策である”Connected Industries”について発表が行われたほか、トランスコスモス(株) 中山国慶 常務執行役員より「日本のIT人材不足とオフショア2.0」、NEC ソリューションイノベータ(株) 山内宗シニアエキスパート及び松田務主席主幹より「向上スマート化に必要なIoT組み込み設計」、(株)野村総合研究所 横澤誠上席研究員より「データ保護に関する日中間協力」について、それぞれ発表が行われた。



中国側からも、IDC 武 中国副総裁からの発表や CSIA 個人情報保護システムの紹介が行われた。

最後に、「オフショア中心の日中IT協業から「日本+中国+X」の新しい協業モデルへ」と題してパネルディスカッションが行われ、JISAより(株)シーエーシー 未来企画本部理事で、グローバルビジネス部会長の 大須賀正之氏がパネリストとして参加した。



## 7. 次回 第17回について

次回第17回日中情報サービス産業懇談会は、2019年11月頃に東京で開催する予定となった。

(河内)